

たまてばた 玉手畑

マナビダネ はたけ通信

「今日の畑からは、どんな学びの芽が出てくるのかな？」

第1話 2022. 3. 13.

いよいよ、農業体験がスタートしました。園主 岩田さんから、これからたくさんのことを教えていただきながら、私たちの手でいろいろな野菜を育てていきます。ワクワクドキドキです。

きっと、この畑からは、普段は気づかなかった「え〜」「すごい」「そうなの」「ふ〜ん」「なるほどねえ」…などなどが、土煙と共に湧き出てくるのではないのでしょうか。そう、玉手箱のように…。

今日は、『ぼくらの農園』の野菜作り講座 春その1 です。今日のミッションは、

◎ ジャガイモの定植

◎ 葉物野菜・キャベツ・レタス・トウモロコシの植え付け・種まきの準備

ここがマナビダネの畑です。
東西13mあります。
結構、広い！



土ってフカフカ

肥料を撒いて、土と
なじませます。



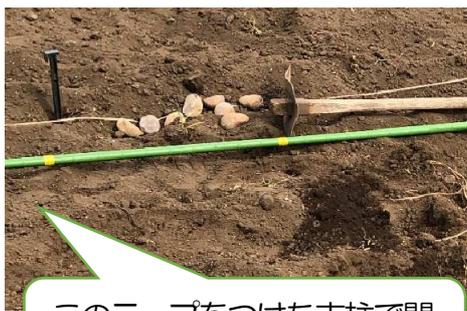
肥料、結構臭い

半分に切ったキタアカリと男爵に
灰をつけ、植え付けます。



切り口を上下したら
らどうなるかな？

土を耕すと石が出てくることも…。実はその昔、ここは多摩川が流れていたのだとか…。でも、石のふりした土もあるので、確かめてみるのもまた面白い…。五大肥料と呼ぶものがあるらしい。「窒素・リン酸・カリ」そして「カルシウム・マグネシウム」。土は雨や肥料で酸性化するので、アルカリ性にするために石灰を入れるんだって。農業も科学だねえ。有機肥料はゆっくり吸収、化成肥料はすぐに吸収。そこも考えながら…。今日は、有機50%のものを混ぜました。



このテープをつけた支柱で間
隔を測る。便利さに感動！



やればやるほど上手くなる！
みんなで交代しながらやると、楽しさ倍増！

